

科目名	使用教科書・副教材等	単位数	学科・学年
「生産技術」	生産技術(実教出版)	2	電子機械科1年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>1 電気、電子に関する基礎的な知識と技術を総合的に学習して、電子機械を活用できる能力と態度を身につける。</p> <p>2 工業の生産技術に関する知識と技術を習得する。</p>
---------	---

2 学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	考 査
1 学期	1 章 直流回路 電気回路 オームの法則 抵抗の性質 電力と電流の熱作用	4	<ul style="list-style-type: none"> 直流回路の計算に習熟し、オームの法則が十分活用できるようにする。 キルヒホッフの法則を用いて、回路に流れる電流の大きさを求められるようにする。 電流の熱作用と電力および電力量の計算ができるようにする。 	中間
		5		
		6		期末
		7		
2 学期	1 章 直流回路 電流の化学作用と電池 2 章 磁気と静電気 電流と磁気 磁気作用の応用	8	<ul style="list-style-type: none"> 化学反応やイオンについて理解し、電池について正しく理解する。 磁気や磁界について正しく理解する。 磁気に関するクーロンの法則を用いて計算ができるようにする。 磁界と電流の関係を理解し、直流電動機や直流発電機の原理を理解する。 静電気に関するクーロンの法則を用いて計算ができるようにする。 	中間
		9		
		10		
		11		期末
		12		
3 学期	2 章 磁気と静電気 静電気	1	<ul style="list-style-type: none"> 静電気に関するクーロンの法則を用いて計算ができるようにする。 コンデンサの動作を理解し、静電容量と電荷と電圧の関係式を理解するとともに、静電容量の計算方法もできるようになる。 	学年末
		2		
		3		

3 評価規準及び評価方法

(1) 評価規準

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	<p>生産技術に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、現代社会における工業の意義や役割を理解している。</p> <p>生産技術に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、安全や環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。</p>	<p>生産技術に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術をもとに、技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。</p>	<p>生産技術に関する諸課題について関心を持ち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身につけている。</p>

(2) 評価方法

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
方法	<p>授業中に実施する小テストや定期考査、家庭学習課題等で総合的に評価する。</p>	<p>授業中に実施する小テストや定期考査、家庭学習等の記述内容や発表内容及びレポートやプレゼン内容等で総合的に評価する。</p>	<p>振り返りシートの内容や自己評価及び相互評価等で総合的に評価する。</p>

4 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

<p>授業に必要な教科書・教具類の忘れ物をしないことと、宿題や課題の提出期日をきちんと守ることが大切です。また毎時間、板書事項をノートへ丁寧に整理し、授業中に示される重要なポイントについては色を使った文字で書くなど、ノートへの記入を工夫することで、復習や試験に役立ちます。</p>
--